

令和4年度

運営に関する計画・自己評価（最終評価）



令和5年3月

大阪市立塩草立葉小学校

1 学校運営の中期目標

現状と課題

- 本校は、学校教育目標「共に学び、共に生きる子どもを育てる」～自分も人も大切にすることのもと、人権尊重を基盤とした教育活動を推進している。
統合から9年目。児童数は、当初の241名から2倍の490名近くに急増している。
小規模校から中規模校になることもあって、さまざまな業務の見直しを進めていく。
また、増加している渡日児童や特別支援学級在籍児童への支援、多様性教育の推進などを通じて、すべての子どもが健やかに成長するよう、全教育活動を通して取り組んでいる。

中期目標 (令和4年度から令和7年度までの4年間で達成をめざす成果目標)

【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】

- 大阪市小学校学力経年調査(3～6年、以下経年調査)における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を90%以上にする。(令和3年度は、質問項目なし)

→R4は、74.8% (大阪市平均79.0%)。目標数値が高すぎました。

- 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。

→R4は、増減なし

- 年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。

→R4は、増減なし

※前年度不登校であった児童のうち不登校の状態が解消された、または不登校状態であっても次の1～3に該当しているなど、総合的な判断により不登校の状態が改善されたとする人数を把握。

※改善とは、次の状態の場合をいう。(複数に該当する場合、最も顕著な項目を選択する)

1 出席日数の増

(学校内外でICT等を活用した学習活動を行うことによる出席認定含む)

2 ICTの活用による、本人・保護者と学校がつながった回数が増えた。

3 養護教諭、スクールカウンセラー、教育支援センターなど学校内外の専門的な指導・相談につながるようになった。または、継続してつながるようになった。

【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 経年調査における「学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を35パーセント以上にする。(令和3年度は、33パーセント)

→R4は、36.1%

○経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.1ポイント向上させる。

(令和3年度の対全国比)

国語 2年 - 3年 0.92 4年 0.84 5年 1.00 6年 1.01
算数 2年 - 3年 1.02 4年 1.00 5年 1.01 6年 1.00

(令和4年度の対全国比)

国語 3年 0.88 4年 0.95 5年 0.96 6年 0.91 中1 -
算数 3年 1.00 4年 0.98 5年 0.98 6年 1.00 中1 -

○経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。(令和3年度は、69.9%)

→R4は、72.3%

○経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を60%以上にする。

(令和3年度は、質問項目なし)

→R4は、5年男子70.3%、5年女子50.0%

【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】

○学習者用端末を活用した学習を週1回以上実施する。

→各学級で週1回以上実施できた。

○教員ひとり当たりの月別の時間外勤務時間平均を大阪市平均より減少させる。

→下の表のとおり

	R4. 4月～12月 1か月あたり平均時間	昨年度の平均時間
本校	24時間25分	19時間26分
大阪市	27時間57分	

2 中期目標の達成に向けた年度目標 (全市共通目標を含む)

【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】

全市共通目標 (小学校)

○大阪市小学校学力経年調査(3～6年、以下 経年調査)における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を90%以上にする。(令和3年度は、質問項目なし)

○年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。

○年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。

【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】

全市共通目標 (小学校)

○経年調査における「学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を35%以上にする。(令和3年度は、33パーセント)

○経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。

(令和3年度の対全国比)

国語 3年 0.92 4年 0.84 5年 1.00 6年 1.01

算数 3年 1.02 4年 1.00 5年 1.01 6年 1.00

○経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。(令和3年度は、69.9%)

○経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を60%以上にする。

(令和3年度は、質問項目なし)

【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】

全市共通目標 (小学校)

○全学級で、学習者用端末を活用した学習を週1回以上実施する。

○教員ひとり当たりの月別の時間外勤務時間平均を大阪市平均より減少させる。

3 本年度の自己評価結果の総括

新型コロナウイルス感染症拡大による教育活動への制約が続いた3年間だったが、教職員は日々工夫しながら、子どもたちをはぐくんできた。4月の全国学力・学習状況調査(6年)や6月の全国体力・運動能力、運動習慣等調査(5年)、12月の大阪市小学校学力経年調査(3年~6年)、児童アンケート、保護者アンケートなどから、一定の成果をあげている。今後も、家庭や地域の協力をえながら、基礎学力の定着や健康、体力の増進を図っていく。

令和4年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

大阪市立塩草立葉小学校

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】</p> <p>全市共通目標（小学校）</p> <p>○大阪市小学校学力経年調査（3～6年、以下 経年調査）における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を<u>90%以上にする。</u>（令和3年度は、質問項目なし）</p> <p>○年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。</p> <p>○年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。</p> <p>※前年度不登校であった児童のうち不登校の状態が解消された、または不登校状態であっても次の1～3に該当しているなど、総合的な判断により不登校の状態が改善されたとする人数を把握。</p> <p>※改善とは、次の状態の場合をいう。（複数該当の場合、最も顕著な項目を選択する）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 出席日数の増 （学校内外でICT等を活用した学習活動を行うことによる出席認定含む） 2 ICTの活用による、本人・保護者と学校がつながった回数が増えた。 3 養護教諭、スクールカウンセラー、教育支援センターなど学校内外の専門的な指導・相談につながるようになった。または、継続してつながるようになった 	B

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】</p> <p>○いじめの未然防止と早期発見、早期対応をすすめる。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月「いじめについて考える日」に、全学級でいじめ防止に取り組む。 ・いじめ事象を共有し、解決に向けて組織的に取り組む。 ・学期に1回以上、全学級でいじめについて実態調査を行い、早期発見に努める。 	B
<p>取組内容②【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】</p> <p>○不登校傾向のある児童の早期発見、早期対応をすすめる。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校事象を共有し、解決に向けて組織的に取り組む。 ・区役所（子育て支援）やこども相談センター、民生委員・児童委員、SC、SSWなど関係機関との連携をすすめる。 	B

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

取組内容①

- ・「いじめについて考える日」では体験学習を取り入れるなど真剣にいじめについて考えた。
- ・児童の様子を職員会議後に全体で共有した。
- ・学期ごとにいじめアンケートを実施し、いじめの早期発見、防止を行うことができた。
- ・取り組みにより把握した事案に対して、ていねいに聞き取りを行い、各機関などと連携して対応することができた。大きな問題がおこったときは学校全体で対応した。

取組内容②

- ・職員会議後に不登校傾向のある児童について全職員で情報を共有し、オンライン学習などできることから学校と子どものつながりを持つようにした。
- ・不登校事象を共有し、チームとして組織的に取り組んでいるが、具体的なアプローチまでたどり着かない場合もある。一人一人を見ると改善している児童もいるが、家庭に踏み込むのが難しい面もあり、全体として改善されているとは言い難い。
- ・その都度、区役所やSCや小中の連携含め関係機関とつなぐことができた。

次年度への改善点

取組内容①

- ・引き続き取り組んでいく。
- ・「一番しんどい子」の側から物事を考えられるように、教員が問題意識を持ち、「すべての子どもが学級の一員である」という姿勢を持ち続けていく。
- ・「いじめについて考える日」など学校全体で大人も子どもも「いじめ」についてしっかり考えていく。委員会活動で「いじめ」についてとりあげて活動することも考えていく。
- ・放課後などのネットトラブルへの対応も考えていく。
- ・児童の共有等の機会にいじめ事象やアンケートの結果、その後の状況などを共有する機会を持ち、学年以外の出来事も知り、学校としての取り組みにつなげていく。

取組内容②

- ・引き続き、周りとの連携を取りながら早期発見に努めすばやく対応していく。
- ・「身体のしんどさ」だけでなく「心のしんどさ」に対しての理解や共感に教員が努めていく。
- ・連絡が取りにくい等、家庭の状況がつかみにくくなっている現状があるので、外部機関との連携も含めて保護者とつながる方法を模索していく。
- ・不登校児童は増加傾向にあるので、役割の明確化（誰が何をするのか、だれと連携するのか）をしてチームとして機能させていく。
- ・学校に来られない子を「来させる」取り組みよりも、オンラインやほかの活動を通して学校・クラスへの所属感、居場所を持てるような取り組みを工夫していく。

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況																		
<p>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>全市共通目標（小学校）</p> <p>○経年調査における「学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を<u>35%以上にする</u>。（令和3年度は、33パーセント）</p> <p>○経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も<u>0.1ポイント向上させる</u>。 （令和3年度の対全国比）</p> <table border="0"> <tr> <td>国語</td> <td>3年</td> <td>0.92</td> <td>4年</td> <td>0.84</td> <td>5年</td> <td>1.00</td> <td>6年</td> <td>1.01</td> </tr> <tr> <td>算数</td> <td>3年</td> <td>1.02</td> <td>4年</td> <td>1.00</td> <td>5年</td> <td>1.01</td> <td>6年</td> <td>1.00</td> </tr> </table> <p>○経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を<u>70%以上にする</u>。（令和3年度は、69.9%）</p> <p>○経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を<u>60%以上にする</u>。 （令和3年度は、質問項目なし）</p>	国語	3年	0.92	4年	0.84	5年	1.00	6年	1.01	算数	3年	1.02	4年	1.00	5年	1.01	6年	1.00	B
国語	3年	0.92	4年	0.84	5年	1.00	6年	1.01											
算数	3年	1.02	4年	1.00	5年	1.01	6年	1.00											
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況																		
<p>取組内容①【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の増加】</p> <p>○自分の思いや考えを表現する子どもを育てる。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学級で、話し合い活動を1日1回以上実施する。 	B																		
<p>取組内容②【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の増加】</p> <p>○教員の指導力向上をすすめる。</p> <p>○浪速区学習意欲向上推進事業（漢字検定支援）を活用する。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全教員が年1回以上公開授業を行う。 ・6年で漢字検定を行う。（目標：合格率6割以上） 	B																		
<p>取組内容③【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の増加】</p> <p>○外国語（英語）の学習に親しむ機会を設ける。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・C-NET【大阪市外国語（英語）指導員】と連携した授業をすすめる。 	B																		
<p>取組内容④【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <p>○運動に親しむ機会を設ける。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの体力向上推進事業（シナプソロジー）の取り組みを活用する。 ・外部講師による特別授業を行う。（「夢・授業」や出前授業など） 	B																		

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

取組内容①

- ・ 様々な教科や場面でペアやグループでの話し合い活動、また児童同士の学び合いの場を設けた。それにより、児童自らが話し合いを1つのツールとして扱い、自分の思いや考えを表現できるようになってきた。

取組内容②

- ・ 全教員が年1回以上の公開授業を行うことができた。また、若手教員を中心としたリーダー研の実施や、各種研修会への参加を通して、指導力の向上に努めてきた。
- ・ 6年で漢字検定を実施し、合格率6割以上を達成した。

取組内容③

- ・ C-NET と連携して外国語の授業を行うことで、児童は楽しんで外国語の学習に取り組んでいる。
- ・ モジュールでの取り組みを通して、外国語を日常でも取り入れる児童が増えてきた。

取組内容④

- ・ シナプソロジーの研修会を行い、体育の授業等で活用してきた。
- ・ 「夢・授業」(ダンス、サッカー)を実施することができた。

次年度への改善点

取組内容①

- ・ 子どもたちが主体的に学ぶことができるような方法を研修し、交流することで、学校全体として取り組んでいく。

取組内容②

- ・ 来年度も引き続き公開授業や各種研修に組み込み、指導力の向上に努める。
- ・ 漢字検定においては継続して実施するとともに、他学年での取り組みも検討していく。

取組内容③

- ・ C-NET との打ち合わせ時間の確保や連携の強化に向けて計画を立てて話し合っていく。
- ・ モジュールの学年計画に関して、情報共有を行い、効果的に活用していく。

取組内容④

- ・ 研修で共有できたシナプソロジーの取り組みを活用していく。
- ・ 出前授業に関しては、「夢・授業」の他にも外部講師による授業を多くの学年で実施できるようにし、児童が運動の楽しさにふれる機会を設ける。

令和4年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

大阪市立塩草立葉小学校

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

大阪市立塩草立葉小学校 令和4年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】</p> <p>全市共通目標（小学校）</p> <p>○学習者用端末を活用した学習を週1回以上実施する。 ○教員ひとり当たりの月別の時間外勤務時間平均を大阪市平均より減少させる。</p>	B

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向6 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）】</p> <p>○学習者用端末に親しむ機会を設ける。</p>	B
<p>指標 ・デジタル教材の活用をすすめる。</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>○教員の過重労働を抑制する。</p>	B
<p>指標</p> <p>・業務内容の改善、見直しを進める。</p> <p>・ゆとりの日を週1回設ける。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

取組内容①

- 各教科において活用する機会を見つけたり、アンケート等で活用したりすることで、学習者用端末に触れる機会を日常的に作る事ができた。
- 先生によって使用頻度や内容にばらつきがある。

取組内容②

- 週に一回ゆとりの日を設けており、意識して仕事をするようになったが、一部、業務が集中しているように感じる。
- ゆとりの日は、週に一回あるが、仕事を持ち帰っているため業務は変わらない。

次年度への改善点

取組内容①

- 各教室のDX環境を整える。(プロジェクターや保管庫の整備等)
- デジタル教材や機器の活用についてのさらなる研修や情報の共有。

取組内容②

- 業務内容の一人一人の負担の見直し。
- 会議や研修などの精選。

「ともに学び、ともに生きる子どもを育てる」～自分も人も大切にする～

塩草立葉小学校 人権教育部

【1】人権教育推進体制の組織

- 人権教育部（校務分掌）
- 人権教育推進委員会（学校長、教頭、同和教育主任、教務主任、生活指導部長、外国人教育主任、特別支援教育主任、各学年）
 - ・人権教育教材集・資料、人権教育読本「にんげん」の実践、授業研究
 - ・人権・同和教育の推進
- 浪速人権・同和教育推進協議会（同推協）
 - ・学習部会（教育内容部会、歴史部会、保幼小中支援連携部会）
 - ・新転任同和問題研修会（年4回）

【2】人権教育の内容

- 集団育成に関する事項
 - ・学年・異学年間の学年での集団育成活動
 - ・たてわり活動→ペア学年（児童集会、ゲームフェスタ、進級・卒業お祝い）
 - ・保、幼、小、中との交流活動
 - 幼稚園・保育所との交流（昔遊び1年生、1～2月）
 - 難波中、栄小交流（6年生）体育大会、部活動体験、なにわ子ども人権文化祭
 - ・地区子ども会（集団登校・下校）
 - ・フレンズ・カップ・オブ・ナニワ（R3・4年度は、中止）
 - バレーボール、ドッジボール（3～6年生の希望者）
 - チーム編成から当日まで8～9回程度、放課後に練習する。
- 部落問題学習に関する事項
 - ・太鼓正の見学、「塩草立葉のリズム」練習 4年生（11～12月）
- 特別支援教育に関する事項
 - ・府立難波支援学校との交流 →なんば祭（学芸会） 5年生、作品展 2・4年生
 - ・障がい理解への取り組み（ゲストティーチャーを招いて）
 - 盲導犬学習 3年生、車いす体験 4年生、アイマスク体験 5年生など
 - ・特別支援学級児童の学力保障
 - ・特別支援学級以外の配慮を要する児童への支援
 - ・地域の高齢者との交流活動 →昔遊び交流 1年生
- 外国人教育、国際理解、多文化共生に関する事項
 - ・となりの国の学習（民族講師を招いての学習） 全学年
 - ・多文化理解への取り組み
 - ・国際クラブ（学期1回）外国につながりのある児童に声かけ
 - ・中央ブロック子ども民族交流会（7月）
 - ・中国語弁論大会（10月）
 - ・渡日児童への日本語指導ならびに支援
(センター校通級、市教委から指導協力員の派遣、必要に応じて個別指導)

- 平和教育に関する事項
 - ・人権・平和学習強調月間 6月第1週～7月第1週 全学年
 - ・人権・平和の集い 7月6日(火) 全学年
- 性教育に関する事項
 - ・性教育年間計画に基づいた学習実施
- 学力保障の取り組みについて
 - ・子どもの実態に応じた複数教員によるきめ細かい指導
 - ・1～6年生の朝学習
- 人権ポスター(平和 5年)
 - ・浪速区で人権展開催の場合は、全学年

【3】人権研修・地域連携

- 人権・同和教育の研究・研修
- 各学級もしくは学年による人権教育実践報告会(各学年部会→全体会)
- 「子どもの様子」報告 毎月職員会議後
- 特別支援教育全体会(年2回)
- 外国にルーツをもつ児童の実態把握(その都度内容更新)
- 大阪市人権教育研究協議会(市人教)の活動参加
 - ・市人教大会・分科会報告 6月24日(金)・25日(土)
 - 本校から毎年実践報告を発表(1事例)
 - 他校の取り組みに学ぶ
 - ・市人教夏期研究会 7月29日(金) 住吉小学校
 - ・浪速区人権教育講演会 9月14日(水)
 - ・浪速区人権教育公開授業 12月
 - ・浪速区人権教育実践交流会 1月18日(金)
- 浪速人権・同和教育推進協議会(同推協)
 - ・各専門部会の研修会、新転任同和問題研修会
- 浪速読み書き教室のボランティア講師 毎週金曜日 午後7時～9時
- フレンズ・カップ・オブ・ナニワ R3年度は、中止 R4年度は、未定
- 第53回部落解放・人権教育夏期講座：高野山 8月22日～23日
- 全国人権・同和教育研究大会 11月26日、27日 奈良県・奈良市
- 浪速地区人権・同和教育研究集会(隔年) R3年度実施 R4年1月 次回R5年度
- なにわ人権教育ネットワーク(人権ネット)の活動参加
 - ・講演会「区民の夕べ」 8月
- 4区(浪速・西・港・大正)合同人権展 12月 2021年度は、浪速区実施。
 - ・児童の作品展示(ポスター・標語など)

※新型コロナウイルス感染症拡大状況により、オンライン開催や延期、縮小、中止になる場合があります。